



こんにちは とみさと議会です

発行／富里市議会
編集／とみさと議会報編集特別委員会
発行日／平成19年2月10日
住所／〒286-0292
千葉県富里市七栄652-1
TEL.0476-93-1111
FAX.0476-91-3595

第153号



第4区走者



第3区走者



第2区走者



第1区走者



第7区走者



第6区走者



第5区走者

都大路を力走

12 平成18年
月 定例会



- 12月定例会の議案と議決結果 …… 2
- みなさんからの請願・陳情…………… 3
- 一般質問…………… 4

平成18年10月の豪雨により 崩れた道路(新橋地先)



12月定例会は、11月30日から始まり、12月15日まで16日間の会期で開かれました。

市長から議案一件が提出され、それぞれ原案どおり可決しました。

また、議員から発議案八件を提出し、条例改正案二件を否決、意見書案六件を原案どおり可決しました。

一般質問は、一四人の議員が行い、市の諸問題について見解を求めました。

12月定例会の議案と議決結果

市長提出議案

議案第1号	富里市長、助役及び収入役並びに教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	多数可決
議案第2号	指定管理者の指定について	全会可決
議案第3号	印旛郡市広域市町村圏事務組合規約の変更に関する協議について	全会可決
議案第4号	千葉県後期高齢者医療広域連合の設置に関する協議について	多数可決
議案第5号	印旛衛生施設管理組合規約の変更に関する協議について	全会可決
議案第6号	富里市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会可決
議案第7号	平成18年度富里市一般会計補正予算（第3号）	多数可決
議案第8号	平成18年度富里市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	全会可決
議案第9号	平成18年度富里市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	全会可決
議案第10号	平成18年度富里市老人保健特別会計補正予算（第2号）	全会可決
議案第11号	平成18年度富里市水道事業会計補正予算（第1号）	全会可決

議員提出議案

発議案第1号	富里市長、助役及び収入役並びに教育委員会教育長の給料の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について	否決
発議案第2号	富里市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	否決
発議案第3号	地方交付税の制度堅持と総額確保を求める意見書について	多数可決
発議案第4号	成田国際空港場外下水道施設の有効利用を求める意見書について	全会可決
発議案第5号	東関東自動車道(仮称)酒々井インターチェンジ及びアクセス道路整備等の早期完成に関する意見書について	全会可決
発議案第6号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書について	多数可決
発議案第7号	国における平成19(2007)年度教育予算拡充に関する意見書について	全会可決
発議案第8号	地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書について	多数可決

意見書を提出

- ◆地方交付税の制度堅持と総額確保を求める意見書
(提出先) 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣
- ◆成田国際空港場外下水道施設の有効利用を求める意見書
(提出先) 千葉県知事
- ◆東関東自動車道(仮称)酒々井インターチェンジ及びアクセス道路整備等の早期完成に関する意見書
(提出先) 千葉県知事



- ◆義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書
(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣
- ◆国における平成19(2007)年度教育予算拡充に関する意見書
(提出先) 内閣総理大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣
- ◆地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書
(提出先) 千葉県知事、千葉県人事委員会委員長

総務大臣表彰

佐藤繁夫議員が、地方議会議員として35年以上在職し、地方自治の発展に顕著な功労があったと認められ、総務大臣から感謝状が贈呈されました。



富里市議会議員研修会

みなさんからの請願・陳情

請願第18号

- ◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択を求める請願書……………多数採択

請願第19号

- ◆「国における平成19(2007)年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願書……………全会採択

請願第20号

- ◆「地域手当の県内格差支給の是正に関する意見書」採択に関する請願書……………多数採択

陳情第40号

- ◆十倉字32棟185-411地先境界に関する陳情書……………不採択

陳情第32号

- ◆公共工事における建設労働者の適正な労働条件確保等に関する陳情書……………継続審査

陳情第39号

- ◆ホテル発生地域の埋立て造成に反対する陳情書……………継続審査

議員研修

とみさと議会報編集特別委員会視察

期 日：8月9日から11日まで

視察地：

- (1) 岩手県金ヶ崎町
- (2) 岩手県遠野市
- (3) 岩手県陸前高田市

視察項目：「議会だよりについて」

空港対策特別委員会視察

期 日：10月30日及び31日

視察地及び視察項目：

- (1) 北九州エアターミナル株式会社
「新北九州空港の現状について」
「空港ターミナル施設について」
- (2) 国土交通省大阪航空局 福岡空港事務所
「地域拠点空港としての周辺自治体との共生について」

平成18年度富里市議会議員研修会

期 日：11月28日

講 師：法政大学経済学部

教授 黒川和美 氏

演 題：「市町村財政の将来について」

「市町村合併について」



都市計画道路3・4・21号七栄葉山線の一部が開通

一般質問

12月定例会では、12月4日から7日までの四日間
にわたり一般質問が行われ、市政に対し活発な議論
が行われました。
詳細については、市立図書館にて会議録（平成19
年2月下旬発行予定）の閲覧、または、富里市議会
ホームページ（平成19年2月下旬掲載予定）でご覧
ください。

※本文は質問者自身の
原稿によるものです。

中野信二議員

- (1) 市町村合併にどう取り組むか
- (2) 成田国際空港の平行滑走路北伸整
備決定と当市の対応について
- (3) 防災訓練、特に避難訓練の実施に
ついて
- (4) 地方自治法の一部を改正する法律
（平成18年法律第五三号）に関する
当市の対応について

鈴木英吉議員

- (1) 第二次合併の枠組みと財政問題に
ついて
- (2) 新木戸の区画整理について
- (3) 防犯灯について
- (4) 国際交流について

高橋益枝議員

- (1) 市道二・〇一一四号線について
- (2) 仮称酒々井インターチェンジへの
アクセス道路について
- (3) いじめについて

櫻井優好議員

- (1) 行財政問題について
- (2) 教育問題について
- (3) 学校給食について
- (4) 福祉問題について
- (5) 農業問題について
- (6) 合併問題（県の合併推進構想）につ
いて

江原利勝議員

- (1) アダプト・プログラムについて
- (2) 少子化対策（放課後子どもプラン）
について

柏崎のり子議員

- (1) 後期高齢者医療制度について
- (2) 農地（遊休地）の環境保全について
- (3) 地域農業活性化について
- (4) 日吉台上流調整池の整備について

栗原恒治議員

- (1) 教育に関連して
- (2) 雨水対策について
- (3) 自立支援による利用者負担軽減策
の内容について
- (4) 渋滞緩和・解消を図るため、時差
式信号機の改良計画と取組につい
て

立花廣介議員

- (1) 介護保険について
- (2) 高齢者医療制度の改変に対する認
識と市の対応について
- (3) 障害者自立支援法後の問題点をど
のように認識しているか
- (4) 葉山保育園の記念品紛失について
- (5) ごみ処理広域化問題
- (6) 市長の退職金高すぎないか

伊藤澄雄議員

- (1) 森林保全に市民緑地制度の導入を
- (2) いじめや不登校対策について

杉山治男議員

- (1) 県の市町村合併の指針について
- (2) 地元産業の育成について

佐藤繁夫議員

- (1) 環境問題
- (2) 福祉問題

窪田 優議員

- (1) 学童保育の展望
- (2) 富里市立学校で「いじめ」はあり
ませんか
- (3) 富里市「ドッグラン」をつくって
ください

猪狩一郎議員

- (1) 市民活動の場所の確保について問
う
- (2) 市内の環境美化について問う
- (3) 日吉台の商店街について考えを問
う
- (4) 決算審査特別委員会より要望のあ
った事項について来年度どのよう
にするのかを問う

秋本真利議員

- (1) 基盤整備都市・交通について
- (2) 市長の給与等について
- (3) 合併について
- (4) 行政改革について
- (5) 行政委員会（選管・農委・監査）に
ついて

問 市長の空港圏合併への取組姿勢は

答 県の説明後に適切に判断していく

中野信二議員

問 今回の「合併の組合せ」(案)に対する感想はいかがですか。

答 成田空港を核として地域で協力し合い発展していくことが大変重要であり、空港周辺都市としてあるべき基礎自治体を実現するための選択の一つであると考えていますので、当市の考え方とそれほど齟齬がなく、県の構想案を尊重し

ていきたいと考えています。

問 関係四町は、空港圏合併に前向きに取り組むとしています。市長の取組姿勢はどうですか。

答 「合併の組合せ」(案)はパブリックコメントを経て年内に最終答申が出され、これを受けて県は関係市町村への説明に入る予定です。これらの状況を踏まえた上で、適切に判断していきます。

問 関係四町は富里市長の空港圏合併の推進役を期待しているが。

答 推進役を買って出る考えはない。頼まれれば加わってもいいと思っています。

問 市民の合併意識把握のため、アンケートの必要があるのでは。

答 合併は県が進めようとしていることであり、私も進めようと思っている。アンケートによる結果よりも、どのように進んでいくのかという方向を見つめていかなければならないと思います。

問 第二次合併の枠組と財政について

答 合併は成田と県次第である

鈴木英吉議員

問 今年度一般質問で、何度も合併について質問していますが、明確な答弁を聞いていません。

答 先日の県議の報告会でも実川代議士・伊藤県議・相川市長の三人のあいさつの中で合併についての話が出ま



第2次合併はどうなるのか

んでした。今、市民の間では第二次合併の行方を心配しています。富里市は一市四町の中でもリーダー的立場を取らなければならないと思いますが、市長の考えを示してください。

答 今回県が枠組の構想(案)を示したがこれも成田次第であり富里の市長の私がリーダーシップを取って合併を進める考えはありません。県の働きかけを待ちます。

問 今後財政基盤はどのようにしていくのかお示しください。

答 行革の中で削減も進んでいるがそれだけでよくなることではなく、非常に厳しい状況に変わりありませんので滞納等の収納に努めます。

問 ワークショップについて。

答 再度組織をつくり、検討します。

問 来年3月オープンの交通広場の名称の公募はありますか。

答 公園ができた時に考えます。

問 国際交流の窓口の設置について。

答 市役所内の第一・第二相談室を予定しています。国際交流協会の協力を得て新年度より実施します。



組合せ決まり合併に向け前進

問 いじめについて市では

答 問題を隠さず対処します

高橋益枝議員

問 いじめによる子供たちの悲惨な事態が続いています。いかにいじめによって悩み、苦しんでいるか心が痛みます。千葉県ではいじめゼロキャンペーンを発表しました。富里市での取組は。

答 いじめの問題が生じた時はその問題を隠さず、学校は教育委員会や家庭、地域と連携して対応するよう指導しています。本年度より教育相談員を配置しています。

問 イギリスでは相談員を生徒が行うピアサポートによりいじめが三割減少したそうです。市としては。

答 白井市で研究しているところなので、議論をした上で対応します。

『市道二〇〇一四号線について』

問 大韓航空マンション前の市道は車がすれ違い、抜け道でもあり、通学路として大変危険です。拡幅、待避所等できませんか。

答 交通安全対策等を検討しま



車がすれ違えない通学路

す。

『〇〇八号線バイパスについて』

問 酒々井インターチェンジにつながるバイパスの必要性・重要性は。現在一日三千台の通行量で、将来は七千台を見込まれている新橋・

中沢間の道路の交通安全対策は。

答 バイパスの県道としての位置付け、また、スピード制限等の対策について関係機関と協議します。

問 青少年の健全育成への取組について

答 地域独自の事業が行われている

櫻井優好議員

問 当市の青少年健全育成への取組について。

答 本年度、国で示された青少年の健全育成の取組の重点事項としまして、「青少年を非行や犯罪から守るための取組の推進」、「児童虐待の予防と対応、家庭への支援の充実」、「青少年の社会的自立支援の促進」、「いじめの防止と早期対応」の四項目が示されており

ます。市の主な取組といたしましては、青少年を非行や犯罪から守るために、青少年に有害な違法看板撤去を毎月行い環境の浄化に努めたり、各学区において区長会や防犯指導員、PTA、青少年相談員を初めとした地域の方々による防犯パトロールが実施され、その推進により安全確保に努めております。また、青少年相談員による親子へらぶな釣り大会や青少年少女綱引きドッジボール大会の実施、各小学校区



住民参加の防犯パトロール

における学校やPTA等と連携した夏祭りや宿泊体験など地域独自の交流会が実施されております。また、今年度より市を挙げて取り組みんでおります「早寝・早起き・朝ごはん」運動も、子供の生活リズム向上の観点から健全育成に効果的であると思いますので一層推進してまいりたいと思います。

問 放課後子どもプランは

答 早期の事業実施を目指します

江原利勝議員

問 放課後、子供たちが安心して楽しく過ごせる居場所づくりを促進するため、文部科学省の「地域子ども教室推進事業」と厚生労働省の「放課後児童健全育成事業」が連携して、二〇〇七年度中に全国二万ヶ所のすべての小学校校区に「放課後子どもプラン」（仮称）創設の報道発表がありました。

空き教室の状況、放課後を学校で過ごす環境を整えるプログラム、指導員についてお聞きます。

答 同プランは二〇〇七年度の新規事業で、詳細は現在両省で策定中です。教育委員会と福祉部局との事業計画の策定が予定されています。今後、情報の収集等に努め早期の事業実施を目指します。



放課後対策が急務

「アダプト・プログラムは」
問 一定区間の道路を自らの「養子」と見なし、自発的なボランティア（里親）によって、清掃・美化運動を行うアダプト・プログラムが導入されています。全国で自治体など多くの団体が採用し、除草作業や情報提供をマニュアル化している所もあり、取組については。
答 同制度に六十一人が登録され活動しています。災害事例はなく、除草作業は検討します。看板の申請はありません。

問 命を守るか・後期高齢者医療制度

答 広域連合で医療・給付の適正化を推進

柏崎のり子議員

問 新設される後期高齢者医療制度は、七五歳以上の高齢者だけを被保険者とする制度です。後期高齢者の保険料徴収は年金天引で、お年寄りにとって負担増と、命と健康に重大な影響をもたらすものと考えますがどうですか。

答 平成20年4月新創設され、超高齢化社会を展望した持続安定した医療保険制度の確立を目指すものと考えます。適切な医療の確保、給付を行い適正化を推進するため県内全市町村が加入する広域連合が運営する独立した保険制度になります。

問 対象となる七五歳以上の市内人口と、推計される保険料は。

答 対象三、三八四人。年金天引きと普通徴収になります。国のモデルは、全国平均月額六、二〇〇円だが千葉県は全国六番目に医療費が少ないので国が示すより低いと思う。

問 保険料滞納になると短期証・資格証発行、さらに徴収・督促・滞



医療から遠ざけられるの

納処分とお年寄りいじめの法律です。これでは受診抑制で病院にいけない高齢者も出ます。法定減免とあわせて市独自の制度の考えは。
答 国が示しているのはきついかと思う。制度を理解してもらえなかどうかもある。広域連合で減免は可能。市は現在考えていません。

問 食育教育の推進状況と成果について

答 朝食を取る率が七九・六％に

栗原恒治議員

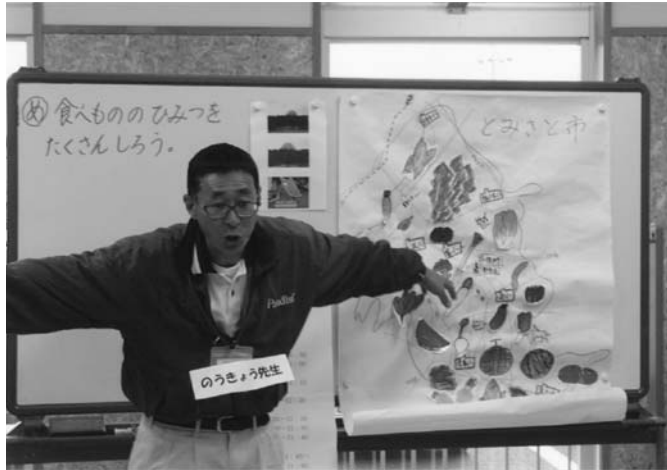
問 早寝・早起き・朝ごはんが基本ですが、パーセンテージの向上だけでなく、朝食の中身について調査しなければ意味がないと思うが。

答 家庭教育学級等で親子で考えることを通じ改善を図るとともに調査については今後の課題とします。

問 食育白書では家庭で毎日夕食が二六％、中学二年生で朝食抜きが四人に一人という現状を見ると学校だけでは無理と思うが対応策は。

答 食育基本法の第五条に、食育は父母と保護者にあつては家族が食育において重要な役割を有していることを認識…とあるので、家庭や地域の協力を得ながら市全体の食育教育に教育委員会として今後とも推進してまいります。

問 文科省の調査によると小学校の先生の勤務時間は平均で一〇時間五八分。残業は一時間四七分。休憩時間四五分のところ、九分。テ



食育教育の一環（浩養小学校）

ストなどの採点が自宅で五三分です。中学校ではもっと多くなりま

答 現場の実態を把握しながら、国と地方がいい関係でこの教育改革が進むように自らの立場で努力します。

問 市長の退職金高すぎないか

答 市民の皆様への納得と支持を得たい

立花廣介議員

問 最終処分場の一体化を成田市に申し入れたいと市長は答弁したが、申し入れましたか。

答 担当者間で意見交換したが、成田は処分場は全く白紙、広域整備かどうかは今後、事務レベルで検討したい。

問 ごみ処理施設全体を共同設置の場合の経費削減は試算したことはあるか。また、今後試算するか。

答 これまでに試算したことはありません。また、建設費の比較は必要ですが今の段階では難しい。

『市長の退職金は高すぎないか』

問 住民に財政が厳しいと言っていることと、市長のもっと強いリーダーシップを望むからです。

答 住民の納得と支持を得られるよう、行政の透明性・公正性の確保に努めてまいりたいと考えています。

問 市長は前議会ですら次のように答弁している。私は意外と物をはつきりと言っています…この問

市長の退職金

=1期4年間・税込み=

- (1) 支出根拠
千葉県市町村総合事務組合・退職手当条例
 - (2) 計算式
退職時の月額給料×在任月数×支給率（※）
 - (3) 富里市長
月額給料＝830,000円×0.95（※※）＝788,500円
788,500円×48ヶ月×45/100＝17,031,600円
受給額：1,703万1,600円
- （注） ※支給率は(1)の退職手当条例による
※※財政改革に関連して5％削減

強い指導力が求められる市長

答 言うことは言っています。ただ地元の皆さんや議員さんの意向もあつて協議が必要とのこと。

会った時も、今でも議会では事務委託方式でなくやってくださいよと言う人もいますよと成田に言っている。

これでは市長の真剣さ、熱意は感じられない。

問 いじめや不登校対策について

答 実態に合わせた取組を行っている

伊藤澄雄議員

問 いじめ問題等の防止策について。

答 教育委員会といたしましては、臨時校長会議を開催し、いじめ防止の取組の徹底を図ったところであります。また、従前より実際の生徒指導の事象に対応するため、生徒指導担当指導主事が各学校で実施されている生徒指導会議に出席し、対応防止について指導助言をするとともに、教職員を対象に年六回

の生徒指導研修会を行い、諸問題に適切に対応できるよう、資質向上を図るため指導しているところであります。

問 いじめ問題の実態調査について。

答 文部科学省による「児童生徒の問題行動等生徒指導上の諸問題に関する調査」として毎年行っております。

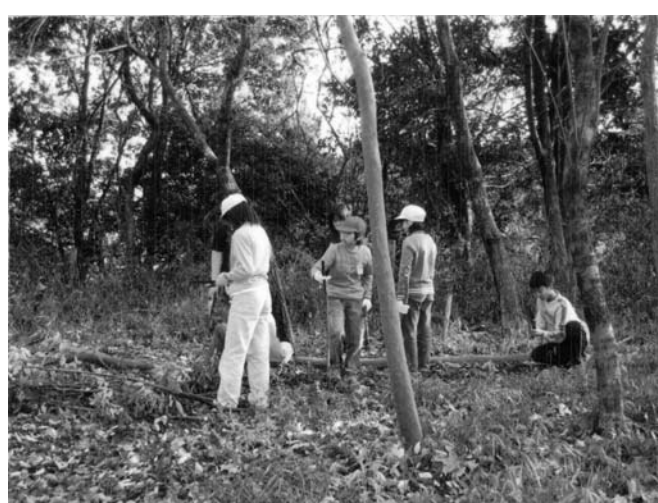
問 小・中学校の不登校の実態と対応策について。

答 平成18年10月末現在で小学校二名・中学校二名となっております。対応策につきましては、担任等による家庭訪問、スクールカウンセラーの活用、校内適応指導教室や富里市適応指導教室での指導により対応しているところであります。

『森林保全について』

問 「市民緑地制度」事業を富里市でも検討してはどうですか。

答 財政状況を勘案し検討します。



自然体験学習で友情を育てる

問 地元産業の育成について

答 鋭意努力します

杉山治男議員

問 景気は回復傾向にあると政府は言うが、地元商工業の方々は、赤字経営で大変だと言われます。市の発注する工事・物品等、地元業者により多く契約できるように入札や発注に配慮できないものか。

答 指名業者等を選定する上で、考慮されるべき事項として運用している。今後も、契約方法の公正性や競争性などを踏まえつつ、市内事業者の受注機会の確保が図られるよう努めます。

問 JA富里以外の多くのJAは、合併の方向で動いているが、市はどのように考えるか。

答 千葉中央会では、県内七JA構想を立ち上げ、それを受け、印旛管内では、一JA構想として富里・成田・印旛・西印旛の合併に向け推進委員会を設置し、調査研究を行っている聞いています。

問 本年度はトマトに黄化葉巻病がはやり、農家は大変苦慮したが、産業経済課としての対応は。

答 専門のところは印旛農林振興セ



基幹産業は農業？

問 農家の育成の中で対応したい。ンターとの連携について。

答 農業後継者の育成として研修会等の開催や農業施設の近代化、農地利用集積及び制度資金など、効率的かつ安定的な農業経営を図るため支援・推進しています。

問 子供を育てやすい環境を

答 保育園の待機者数は五四名

佐藤繁夫議員

問 富里の将来を考えると、若い人が富里市に住んでもらうことです。それには若い両親が子供を育てやすい環境を用意することです。

①葉山保育園に併設された子育て支援センターの活動状況は。

②保育園の待機者の状況は。

答 ①10月中の利用者人数は五一〇名で、子育て相談、育児講座等。

②11月21日現在、入園待機者は五四名、優先順位により入園させることになりました。

問 私立の保育園での子育て支援活動に市として補助は。

答 検討します。

問 保育園の待機者の関係で、以前から日吉台小学区には、日吉台に保育園をつくる会がありました、日吉台小学区には、待機者は何名いますか。

答 日吉台地区には二名です。



保育園で遊ぶ子供たち

問 日吉台に保育園がないために、日吉台地区の人はあきらめて申し込みをしてないのでは。

答 北部地区に保育園は必要で、他市町の保育園に二三名、無認可保育所に二五名通園している。認定子ども園等対応を考えたい。

問 「いじめ」調査は行ってますか

答 文部科学省の定義で毎年実施

窪田 優議員

問 過去五年間の件数は。

答 小・中学校合計で平成13年度一〇件、14年度一二件、15年度一四件、16年度五件、17年度二件です。

問 学校がいじめに気が付かなかった場合、責任はないか。

答 努力したのが気が付かなかった場合「責任」というのは疑問です。

問 いじめられている子が大人に いじめられていることを告げるのは勇気が要ります。先生に對話の時間は十分ありますか。

答 十分とはいえない。教育相談日を設け、養護の先生には対応の勉強をしていただく等、学校や保護者との関係も工夫していきたい。

問 教育委員会議は月に一度開催とのことですが「いじめ」について集中的に持った会議は。

答 問題があったときは臨時に行うこともある。今回報道後、委員から教育長に申し入れがあった資料も出して議論しました。

問 ノルウェーでは子供たちがト



いじめない、いじめられない

答 ラブルを自ら解決できるように「学校仲裁所」制度がある。子供同士トラブルを大人、教師が口を挟まず、子供たち自らの力で解決力を付けさせることが効果的では。

答 フィンランドでもある。今「自己教育力」を育てることは教育界の大きな潮流になっています。

問 中央公民館の公共性の考えは

答 活動のために活用されることを願う

猪狩 一郎 議員

問 中央公民館の公共性についてどのように考えているのか。

答 今後も市民の皆様が中央公民館を、地域の人たちが集まって話し合いや仲間づくり、学習活動、趣味のサークル活動などのために広く活用されるよう願っています。

問 市民が活動を行う場所の確保に

ついて、どのように考えているのか。

答 中央公民館につきましては、開かれた教育委員会を指し事務局が移転してまいりましたが、これによる部屋の減少の問題は、市立図書館の開館により、その役割を果たせていると考えています。

『決算審査特別委員会の要望のあった事項について来年度どのようにするのか』

問 道路整備の予算確保について。

答 平成19年度当初予算の編成に取り組んでいるところですが、一般財源総額の減少等により、市の財政状況は平成18年度以上に厳しい状況になるものと見込んでいますが、事業の緊急度・優先度に基づき選択を行い、各分野のバランスに配慮しながら、できる限り道路整備の財源確保に努めてまいりたいと考えています。



富里市中央公民館

問 日吉台駐輪場の整備推進を要望します

答 前向きに検討させていただきたい

秋本真利 議員

問 日吉台の駐輪場は拡張の必要が。

答 栗山駐輪場の利用をお願いする。

問 日吉台は最大人口集積地であり、資産価値の向上にもなる最寄り駅の周辺整備は必須。自治体として最低限の住民サービスではないか。

答 できる範囲内の整備で理解願う。

問 市は自転車法を知っていますか。

答 急に言われても…。

問 法には国や鉄道事業者等へ駐輪場設置の義務規定がある。うまく利用すれば市の財源が不足していても設置が可能。今の駐輪場は法を利用して設置しましたか。私が見た限り駐輪場条例には不備がある。精査すれば設置可能なのでは。

答 勉強不足で聞いていてわからないが精査したい。…（後日）指摘された点を精査したところ、不備があるので前向きに検討します。

問 酒々井インターへのバイパスを。

答 関係機関と協議してまいります。

問 葉山保育園の周辺整備を要望。

答 継続的に実施していきたい。



車両があふれる日吉台駐輪場

『行政改革について』

問 商工会で入札改革を求められた。要望には、品確法で対応可能では。

答 今後、検討してまいります。

『合併について』

問 住民投票やアンケートを要望。

答 富里市はあくまで自立の道で進む。合併する方向でやっていない。



パンジー (花言葉：物思い)

議会を傍聴しませんか

3月定例会は

2月28日(水)から開会予定です。

※詳しい日程などは議会事務局にお問い合わせください。

※本会議の様子は市民課ロビー（市庁舎1階）のテレビでもご覧いただくことができます。

ご意見・ご感想をお寄せください！

議会報を読んで感じたことなど

皆様のご意見をお待ちしております。

また、議会報は市議会ホームページでも
ご覧いただくことができます。

〒286-0292 富里市七栄652-1 議会事務局

TEL.0476-93-1111 FAX.0476-91-3595

富里市議会ホームページアドレス

<http://www.city.tomisato.chiba.jp/gikai/index.html>

編集後記

新しい年を迎え、瞬間に2月の節分を過ぎてしまいました。

新年を迎えるたびに今年こそ、何か新しいことに挑戦するも、三日しか続かない。

書店に並ぶ、脳の活性化と書かれた本の文字に足をとめられ、立ち読みをしてしまう。

その類のお勧めの本を見比べていると、特に引き寄せられた本がありました。

それは、作家のM氏が提唱した文芸の世界に写真を組み合わせたものです。

これだと写真と俳句の両方の楽しみが合体して新しい文化の世界が開かれたようです。

野に山に出て日本の情景を撮影し、その写真をもとに、一句ひねり出す。

議会報に掲載する議員の一般質問の原稿の文字数は480字でありまして、各議員もその制約の中で、工夫をしましてまとめています。

本年も編集委員一同、創意工夫をして市民の皆様、議会報を読んでいただけるよう、がんばってまいります。

(猪狩一郎 記)

とみさと議会報編集特別委員会

委員長／猪狩一郎

副委員長／江原利勝

委員／中野信二

高橋益枝

櫻井優好

鈴木英吉

栗原恒治